

はじめに

人口減少や少子高齢化の進展、グローバル経済の一層の進展など、社会情勢が大きく変化する中、本県が持続的に発展し、安心・安全で活力ある地域づくりを進めるためには、性別にかかわらず、すべての人が個性と能力を発揮して、あらゆる場面で活躍することができる多様性に富んだ男女共同参画社会の実現が不可欠です。

本県においては、2002年3月に制定した「愛知県男女共同参画推進条例」と、2016年3月に策定した「あいち男女共同参画プラン2020～すべての人が輝き、多様性に富んだ活力ある社会をめざして～」を両輪として、男女共同参画社会の実現に向けた様々な取組を推進しています。

「あいち男女共同参画プラン2020」では、「女性の活躍」を重点目標の一つとして明確に位置づけるとともに、「男性中心型労働慣行の見直しとワーク・ライフ・バランスの推進」を基本的施策の一つに掲げるなど、3つの重点目標と10の基本的施策を盛り込むとともに、施策の進捗状況を表す40の指標のそれぞれに具体的な数値目標を掲げました。

現プランの折り返し地点となる2018年度は、これらの目標達成に向けた施策を引き続き実施するとともに、目標を達成した項目については目標数値を上方修正するなど、男女共同参画社会の実現に向けて、さらなる取組を進めているところです。

本書は、愛知県男女共同参画推進条例第14条の規定に基づく年次報告書として、本県が2018年度に実施した男女共同参画施策の実施状況等をまとめるとともに、本県の男女共同参画社会形成の状況について記載したものです。

本書が、男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画に関する理解と認識を深めていただく一助となれば幸いに存じます。

2019年10月

愛知県知事 大村 秀章